

# 木徳神糧株式会社

## 2009年12月期第2四半期累計期間 決算説明資料

2009年8月28日(金)

※2010年2月17日に連結貸借対照表の数値データ一部を訂正し再掲載しました。

# 注意事項

---

本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算定しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等と異なる可能性があります。

# 内容

---

■ 2009年12月期第2四半期累計期間業績の報告並びに通期業績の見通し

■ 下半期の経営課題と施策について

# 2009年12月期第2四半期累計期間 業績の報告並びに通期業績の見通し

# 目次

---

1. 第2四半期累計期間連結損益計算書
2. 第2四半期累計期間連結セグメント別損益
3. 第2四半期累計期間連結貸借対照表
4. 第2四半期累計期間連結キャッシュフロー
5. 株主還元方針
6. 連結・単体通期業績の見通し

# 1. 第2四半期累計期間連結損益計算書

単位: 百万円

項目	09年度第2四半期累計期間 実績	08年度中間期実績	増減
売上高	53,052	49,262	+3,790 (7.7%)
営業利益	534	839	△305 (△36.4%)
経常利益	522	783	△261 (△33.3%)
当期純利益	307	733	△426 (△58.1%)

## 前年同期比の主要増減要因

**売上高:** ミニマム・アクセス米の取扱いが大幅に増加  
国内精米販売は順調であるが、玄米販売は大幅減少

**営業利益:** 米穀仕入価格の上昇、販売競争の激化

**経常利益:** 支払利息 22減少、為替差益 38増加

**当期純利益:** 法人税等の大幅増加

注: 数値は百万円未満切り捨て。

## 2. 第2四半期累計期間連結セグメント別損益

単位: 百万円

項目	09年度第2四半期累計 期間実績		08年度中間期実績		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
連結合計	53,052	534	49,262	839	+3,790	△305
米穀事業	43,659	746	39,231	1,142	+4,428	△396
食品事業	4,203	40	4,806	3	△603	+37
鶏卵事業	3,226	81	3,172	68	+54	+13
飼料事業	1,963	115	2,050	112	△87	+3
消去又は全社	-	△450	-	△487	-	+37

注: 数値は百万円未満切捨て。

### 3. 第2四半期累計期間連結貸借対照表

単位:百万円

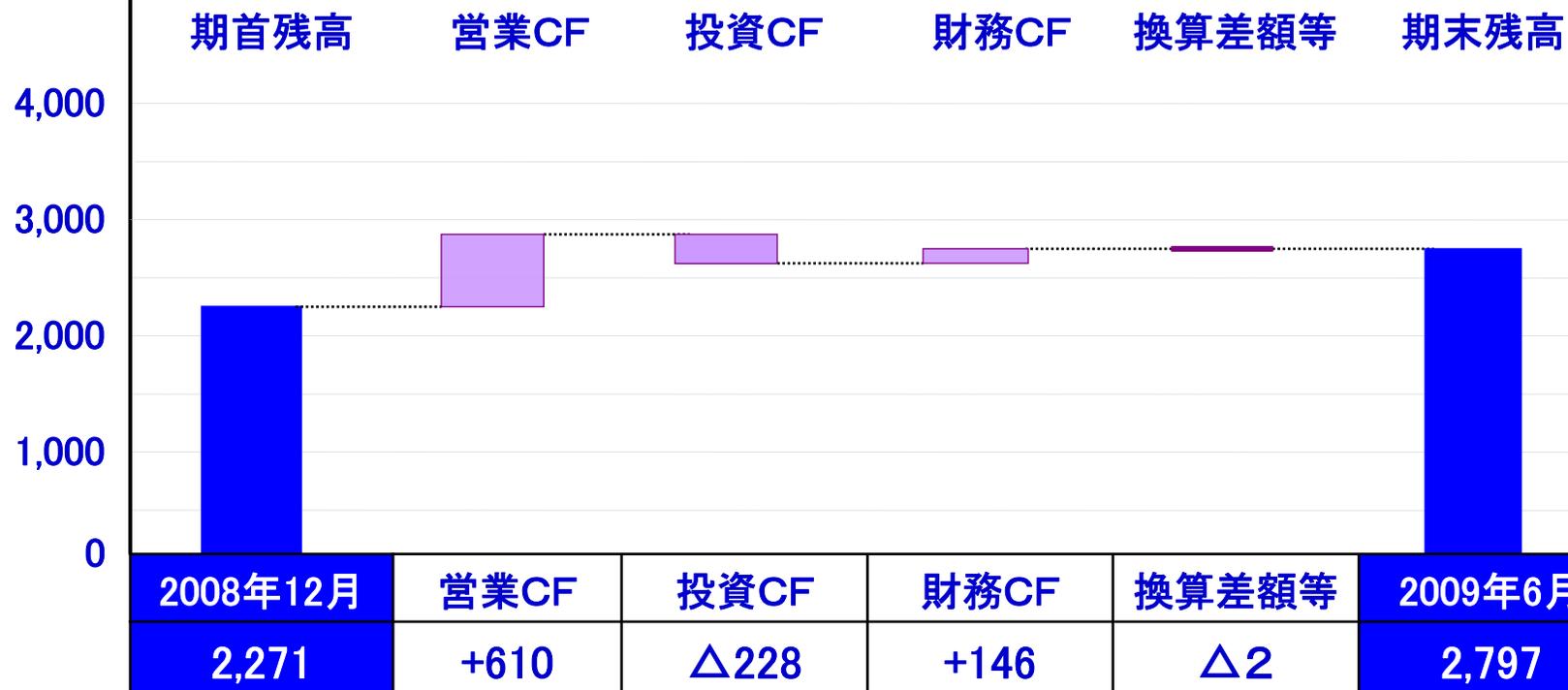
項目	09年度第2四 半期累計期間 実績	08年度中間 期実績	増 減	増減要因
流動資産	16,271	14,720	+1,551	前渡金(*) +1,573
固定資産	8,697	9,298	△601	減価償却費 △597
資産合計	24,968	24,018	+950	
流動負債	16,902	15,613	+1,289	前受金(*) +1,378 短期借入金等△415
固定負債	3,059	3,691	△632	社債 +152 長期借入金 △692
負債合計	19,961	19,304	+657	
純資産合計	5,006	4,714	+292	
負債純資産合計	24,968	24,018	+950	

(\*)前渡金、前受金の主な増加要因は、ミニマム・アクセス米に係る取引によるものです。

注:数値は百万円未満切捨て。

## 4. 第2四半期累計期間連結キャッシュフロー

単位:百万円



営業CF: 税金等調整前四半期純利益 496、減価償却費 265、  
たな卸資産減少 2,181、売上債権減少 1,956  
仕入債務等減少 △4,251

投資CF: 設備投資額増加 △118

財務CF: 短期借入金増加 1,030、社債減少 △624、長期借入金減少 △223

注: 数値は百万円未満切捨て。

## 5. 株主還元方針

### <配当について>

公表しました配当方針に従い、今中間配当を1株につき2円とさせていただきます。

期末配当は株主への利益還元をより一層重視し、予想を1株につき3円(当初予想より1円増配)を公表しました。  
年間配当予想は1株につき5円になる見込みです。

### <株主優待制度について>

株数	株数	内容
1,000株以上	1,000株以上 2,000株未満	6月末は2,000円相当の米穀製品 12月末は3,000円相当の米穀製品
	2,000株以上	6月末は4,000円相当の米穀製品等 (うち2,000円相当「切り餅」を12月中頃までに贈呈する。) 12月末は3,000円相当の米穀製品

## 6. 連結・単体通期業績の見通し

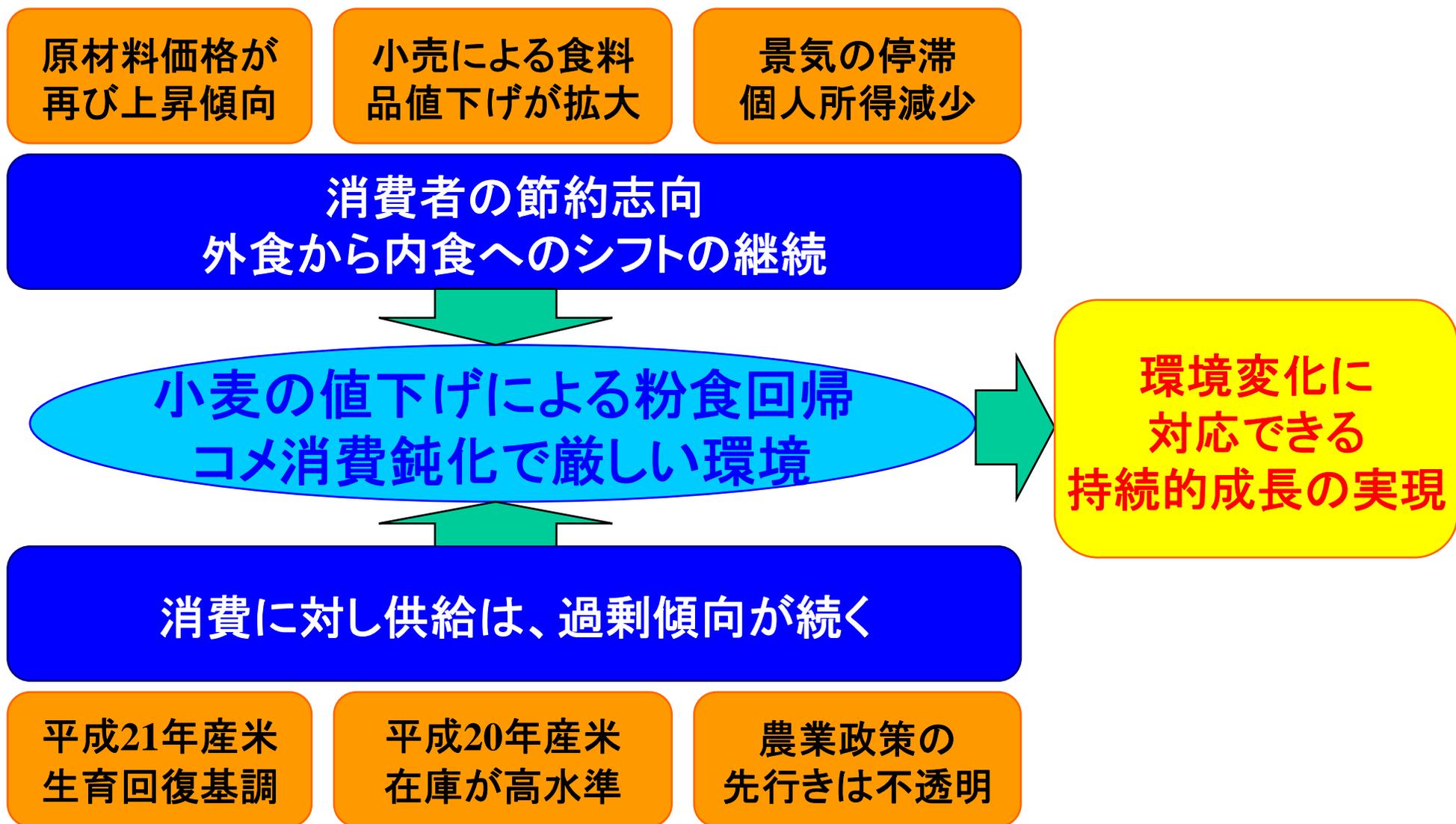
単位: 百万円

項目		09年度見通し	08年度実績	増減
売上高	連結	113,000	100,626	+12,374
	単体	92,900	82,252	+10,648
営業利益	連結	1,160	1,307	△147
	単体	920	1,109	△189
経常利益	連結	930	1,187	△257
	単体	760	911	△151
当期純利益	連結	530	880	△350
	単体	450	780	△330

注: 数値は百万円未満切捨て。

# 下半期の経営課題と施策について

# 1. 主力の米穀事業に取り巻く経営環境



## 2-1. 下半期の経営課題と施策

---

### 広域米穀卸としての確固たる地位の確保

- ◆ 主要取引先におけるトップシェアを堅持
- ◆ 積極的な新規取引先の開拓を継続
- ◆ 生産体制の見直し並びにリニューアルを推進
- ◆ 各工場における品質管理手法の水平展開を実施

## 2-2. 下半期の経営課題と施策

---

### グローバルなコメビジネスの展開

- ◆ 東南アジア、ヨーロッパ等向けにベトナム産、タイ産のジャポニカ米を販売、年間精米ベース7千トンを実施
- ◆ 三国間販売の拡大に向けてベトナムにおける製造・販売体制の強化、タイにおけるジャポニカ米の契約栽培を推進

## 2-3. 下半期の経営課題と施策

---

### 新チャネル・用途の開拓、新商品開発の強化

- ◆ 家族と楽しく食事できる低たんぱくシリーズ新商品「越後くらぶ ピザクラスト」を9月に発売予定
- ◆ 「おこめにすすもう」シリーズの新商品開発を強化
- ◆ 純国産こめ油「こめしぼり」は大手スーパー等で販売拡大中
- ◆ 新規米粉需要向けに生産者等との契約栽培を実施

# お問い合わせ先

---

## ◆IR事務連絡責任者

常務取締役

管理部門副部門長      伊豫田 直記(いよだ なおき)

TEL    03-5636-1501

FAX    03-5636-1601

Email [n-iyoda@kitoku-shinryo.co.jp](mailto:n-iyoda@kitoku-shinryo.co.jp)

## ◆IR及び広報担当部署

管理部門 管理部 企画室

TEL    03-5636-1502

FAX    03-5636-1608

Email [info@kitoku-shinryo.co.jp](mailto:info@kitoku-shinryo.co.jp)